

■ 中1まとめのチェック(No.2)

- ※ 1. 暗算だけでは大変なので、計算用紙も使うとよいでしょう。
2. 採点すれば解答が出ますが、今までの「まとめ」なので説明はありません。
3. 一応うで試し的な問題なので、解答を見てから「やり直す」ときは問題が変ります。
4. 最後のページ終了後さらに次のページに進めば、学習の記録を送信できます。

[第1ページ / 全3ページ] [採点する] [やり直す] [次のページ]

【 数量を表わす式 】

1. 次の数量を正しく表わしている式を求めよ。(選択肢 A~Eから選びなさい。)

- (1) 1冊 a 円のノートを b 冊買って、1000 円札で支払ったときのおつり.
A. $a(1000 - b)$ **B.** $b(1000 - a)$ **C.** $1000 - ab$ **D.** $\frac{1000}{ab}$ **E.** $\frac{ab}{1000}$
- (2) 男子 10 人の平均身長が a (cm), 女子 20 人の平均身長が b (cm)のとき、男女合計 30 人の平均身長 (cm).
A. $a+b$ **B.** $10a+20b$ **C.** $\frac{a+b}{2}$ **D.** $\frac{a+2b}{3}$ **E.** $\frac{a+b}{30}$
- (3) 縦の長さが a (m), 横の長さが b (m)の長方形の面積(m²).
A. $a+b$ **B.** $2(a+b)$ **C.** ab **D.** $2ab$ **E.** a^2+b^2
- (4) 時速 a (km/時)の速さで 3 時間歩き、さらに時速 b (km/時)の自転車で 2 時間走ったときの全体の道のり(km).
A. $a+b$ **B.** ab **C.** $3a+2b$ **D.** $\frac{a}{3} + \frac{b}{2}$ **E.** $\frac{a+b}{5}$
- (5) a (L)の水槽に1分間当たり b (L/分)の水道水を注いだとき、一杯になるまでに要する時間(分).
A. ab **B.** $a - b$ **C.** $\frac{a}{b}$ **D.** $\frac{b}{a}$ **E.** $\frac{1}{ab}$
- (6) a (%)の食塩水 10 (g)に b (%)の食塩水 20 (g)を加えてできる食塩水に含まれるの食塩の重さ (g).
A. $a+2b$ **B.** $10a+20b$ **C.** $100a+200b$ **D.** $\frac{a+2b}{10}$ **E.** $\frac{a+2b}{100}$

○==メニューに戻る

○==学習の記録を見る

■ 中1まとめのチェック(No.2)

- ※ 1. 暗算だけでは大変なので、計算用紙も使うとよいでしょう。
2. 採点すれば解答が出ますが、今までの「まとめ」なので説明はありません。
3. 一応うで試し的な問題なので、解答を見てから「やり直す」ときは問題が変ります。
4. 最後のページ終了後さらに次のページに進めば、学習の記録を送信できます。

[第1ページ / 全3ページ] [採点する] [やり直す] [次のページ]

【 数量を表わす式 】

1. 次の数量を正しく表わしている式を求めよ。(選択肢 A~Eから選びなさい。)

(1) $500(g)$ の $a\%$ の重さ。

A. $500a$ B. $50a$ C. $5a$ D. $0.5a$ E. $\frac{500}{a}$

(2) 1個 $a(g)$ の卵 3 個と、1個 $b(g)$ の卵 7 個、合計 10 個の卵の平均の重さ。

A. $a+b$ B. $3a+7b$ C. $\frac{a+b}{2}$ D. $\frac{3a+7b}{10}$ E. $\frac{a+b}{10}$

(3) 縦の長さが $a(m)$ 、横の長さが $b(m)$ の長方形の面積(m^2)。

A. $a+b$ B. $2(a+b)$ C. ab D. $2ab$ E. a^2+b^2

(4) 30(km)の道のりを時速 $a(km/時)$ の自転車で b 時間進んだときの残りの道のり(km)。

A. $30a - b$ B. $30 - ab$ C. $\frac{30-b}{a}$ D. $\frac{30-a}{b}$ E. $\frac{30}{ab}$

(5) $a(L)$ の水槽に1分間当たり $b(L/分)$ の水道水を注いだとき、一杯になるまでに要する時間(分)。

A. ab B. $a - b$ C. $\frac{a}{b}$ D. $\frac{b}{a}$ E. $\frac{1}{ab}$

(6) $a(\%)$ の食塩水 $10(g)$ に $b(\%)$ の食塩水 $20(g)$ を加えてできる食塩水に含まれる食塩の重さ(g)。

A. $a+2b$ B. $10a+20b$ C. $100a+200b$ D. $\frac{a+2b}{10}$ E. $\frac{a+2b}{100}$

○=メニューに戻る

○=学習の記録を見る

■ 中1まとめのチェック(No.2)

- ※ 1. 暗算だけでは大変なので、計算用紙も使うとよいでしょう。
2. 採点すれば解答が出ますが、今までの「まとめ」なので説明はありません。
3. 一応うで試し的な問題なので、解答を見てから「やり直す」ときは問題が変ります。
4. 最後のページ終了後さらに次のページに進めば、学習の記録を送信できます。

[第1ページ / 全3ページ] [採点する] [やり直す] [次のページ]

【 数量を表わす式 】

1. 次の数量を正しく表わしている式を求めよ。(選択肢 A~Eから選びなさい。)

(1) $500(g)$ の $a\%$ の重さ。

- A. $500a$ B. $50a$ C. $5a$ D. $0.5a$ E. $\frac{500}{a}$

(2) 男子 10 人の平均身長が a (cm), 女子 20 人の平均身長が b (cm)のとき、男女合計 30 人の平均身長 (cm).

- A. $a+b$ B. $10a+20b$ C. $\frac{a+b}{2}$ D. $\frac{a+2b}{3}$ E. $\frac{a+b}{30}$

(3) 直径の長さが a の円の面積。

- A. πa^2 B. $\frac{\pi}{2} a^2$ C. $\frac{\pi}{4} a^2$ D. $2\pi a$ E. $\frac{\pi}{2} a$

(4) 30 (km)の道のりを時速 a (km/時)の自転車で b 時間進んだときの残りの道のり(km).

- A. $30a - b$ B. $30 - ab$ C. $\frac{30-b}{a}$ D. $\frac{30-a}{b}$ E. $\frac{30}{ab}$

(5) a (km)の道のりを時速 b (km/時)で走るときに要する時間.

- A. $a+b$ B. ab C. $\frac{b}{a}$ D. $\frac{a}{b}$ E. $\frac{1}{ab}$

(6) a (%)の食塩水 100 (g)に b (g)の食塩を加えてできる食塩水の濃度 (%).

- A. $\frac{0.01a+b}{100}$ B. $\frac{0.01a+b}{100+b}$ C. $\frac{b}{a+b}$ D. $\frac{a+b}{100}$ E. $\frac{a+b}{100+b}$

○==メニューに戻る

○==学習の記録を見る

■ 中1まとめのチェック(No.2)

- ※ 1. 暗算だけでは大変なので、計算用紙も使うとよいでしょう。
2. 採点すれば解答が出ますが、今までの「まとめ」なので説明はありません。
3. 一応うで試し的な問題なので、解答を見てから「やり直す」ときは問題が変ります。
4. 最後のページ終了後さらに次のページに進めば、学習の記録を送信できます。

[第2ページ / 全3ページ] [採点する] [やり直す] [次のページ]

【式の値】

2. 次の値を求めよ。

(1) $x = -4$ のとき, $3x - 7 = \boxed{}$

(2) $x = -4$ のとき, $-2x^2 - 4x = \boxed{}$

(3) $a = -\frac{2}{3}$ のとき, $2a + 3 = \boxed{}$

(4) $a = -3, b = -2$ のとき, $-2a^2 + 3ab + 1 = \boxed{}$

(5) $x = -2, y = 3$ のとき, $\frac{2x - y}{2} - \frac{x - 2y}{3} = -\frac{\boxed{}}{\boxed{}}$

○==メニューに戻る

○==学習の記録を見る

■ 中1まとめのチェック(No.2)

- ※ 1. 暗算だけでは大変なので、計算用紙も使うとよいでしょう。
2. 採点すれば解答が出ますが、今までの「まとめ」なので説明はありません。
3. 一応うで試し的な問題なので、解答を見てから「やり直す」ときは問題が変ります。
4. 最後のページ終了後さらに次のページに進めば、学習の記録を送信できます。

[第2ページ / 全3ページ] [採点する] [やり直す] [次のページ]

【式の値】

2. 次の値を求めよ。

(1) $x = -4$ のとき, $3x - 7 = \boxed{}$

(2) $x = 5$ のとき, $x^2 - 3x = \boxed{}$

(3) $a = \frac{1}{2}$ のとき, $3a - 1 = \boxed{}$

(4) $a = 3, b = -2$ のとき, $2(3a - b) - 3(a - 2b) = \boxed{}$

(5) $x = -\frac{1}{2}, y = \frac{1}{3}$ のとき, $3x + 2y = -\boxed{}$

○==メニューに戻る

○==学習の記録を見る

■ 中1まとめのチェック(No.2)

- ※ 1. 暗算だけでは大変なので、計算用紙も使うとよいでしょう。
2. 採点すれば解答が出ますが、今までの「まとめ」なので説明はありません。
3. 一応うで試し的な問題なので、解答を見てから「やり直す」ときは問題が変ります。
4. 最後のページ終了後さらに次のページに進めば、学習の記録を送信できます。

[第2ページ / 全3ページ] [採点する] [やり直す] [次のページ]

【式の値】

2. 次の値を求めよ。

(1) $x = -5$ のとき, $4 - 2x = \boxed{}$

(2) $x = 5$ のとき, $x^2 - 3x = \boxed{}$

(3) $a = -\frac{4}{3}$ のとき, $2a + 4 = \boxed{}$

(4) $a = -2, b = 3$ のとき, $a^2 - 2ab = \boxed{}$

(5) $x = \frac{1}{2}, y = -\frac{1}{3}$ のとき, $x^2 + xy + y^2 = \boxed{}$

○==メニューに戻る

○==学習の記録を見る

■ 中1まとめのチェック(No.2)

- ※ 1. 暗算だけでは大変なので、計算用紙も使うとよいでしょう。
2. 採点すれば解答が出ますが、今までの「まとめ」なので説明はありません。
3. 一応うで試し的な問題なので、解答を見てから「やり直す」ときは問題が変ります。
4. 最後のページ終了後さらに次のページに進めば、学習の記録を送信できます。

[第3ページ / 全3ページ] [採点する] [やり直す] [次のページ]

【関係を表わす式】

3. 次の間に答えよ。(選択肢 A~E をクリックせよ。)

(1) 1個 x 円の商品を 7 個と 1 個 y 円の商品を 8 個買って 1000 円で支払うとおつりが、80 円になったとき、 x, y の関係を式で表せ。

- A. $7x+8y=1000$ B. $7x+8y=920$ C. $15(x+y)=1000$ D. $15(x+y)=920$ E. $\frac{x}{7} + \frac{x}{8} = 920$

(2) 1個 50 円の商品を x 個買って 1000 円で支払ったときのおつりを y 円とするとき、 y を x で表わせ。

- A. $y=x - 1000$ B. $y=1000 - x$ C. $y=50x - 1000$ D. $y=1000 - 50x$ E. $y=\frac{1000-x}{50}$

(3) 正の整数 a を 7 で割ると、商が b で余りが 3 となった。このとき、 a を b で表わせ。

- A. $a=7(b+3)$ B. $a=7b+3$ C. $a=\frac{b}{7} + 3$ D. $a=\frac{b+3}{7}$ E. $a=\frac{b-3}{7}$

(4) 定価 900 円の商品を $a\%$ 引きにすると、価格が b 円になった。このとき、 a, b の関係を式で表わせ。

- A. $900 - a = b$ B. $900a = b$ C. $900(1 - a) = b$ D. $9a = b$ E. $900 - 9a = b$

(5) 縦の長さが a 、横の長さが b の長方形の面積を S とするとき、 S を a, b で表わす式を求めよ。

- A. $S=a+b$ B. $S=2(a+b)$ C. $S=ab$ D. $S=2ab$ E. $S=a^2+b^2$

(6) 底面の半径が r 、高さが h の円柱の表面積を S とするとき、 S を r, h で表わす式を求めよ。

- A. $S=2\pi rh$ B. $S=\pi r^2 h$ C. $S=2\pi r^2 h$ D. $S=\pi r^2 + 2\pi h$ E. $S=2\pi r(r+h)$

○==メニューに戻る

○==学習の記録を見る

■ 中1まとめのチェック(No.2)

- ※ 1. 暗算だけでは大変なので、計算用紙も使うとよいでしょう。
2. 採点すれば解答が出ますが、今までの「まとめ」なので説明はありません。
3. 一応うで試し的な問題なので、解答を見てから「やり直す」ときは問題が変ります。
4. 最後のページ終了後さらに次のページに進めば、学習の記録を送信できます。

[第3ページ / 全3ページ] [採点する] [やり直す] [次のページ]

【関係を表わす式】

3. 次の間に答えよ。(選択肢 A~E をクリックせよ。)

(1) 1個 x 円の商品を 5 個と1個 y 円の商品を 3 個買うと代金が 980 円になったとき、 x , y の関係を式で表せ。

A. $5x+3y=980$ B. $x+y=980$ C. $\frac{x}{5} + \frac{y}{3} = 980$ D. $\frac{5}{x} + \frac{3}{y} = 980$ E. $\frac{x+y}{8} = 980$

(2) 1個 50 円の商品を x 個買って 1000 円で支払ったときのおつりを y 円とするとき、 y を x で表わせ。

A. $y=x - 1000$ B. $y=1000 - x$ C. $y=50x - 1000$ D. $y=1000 - 50x$ E. $y=\frac{1000-x}{50}$

(3) 正の整数 a を正の整数 b で割ると、商が 5 で余りが 3 となった。このとき、 a を b で表わせ。

A. $a=5(b+3)$ B. $a=5b+3$ C. $a=\frac{b}{5} + 3$ D. $a=\frac{b+3}{5}$ E. $a=\frac{b-3}{5}$

(4) 原価 a 円の商品に 30% の利益を見込んで定価を b 円としたとき、 a , b の関係を式で表わせ。

A. $a - b = 0.3$ B. $a=1.3b$ C. $a=0.7b$ D. $b=1.3a$ E. $b=0.7a$

(5) 底辺の長さが a 、高さが h の平行四辺形の面積を S とするとき、 S を a , h で表わす式を求めよ。

A. $S=ah$ B. $S=\frac{a+h}{2}$ C. $S=\frac{ah}{2}$ D. $S=2ah$ E. $S=a^2+h^2$

(6) 底面の半径が r 、高さが h の円錐の体積を V とするとき、 V を r , h で表わす式を求めよ。

A. $V=\pi r^2 h$ B. $V=2\pi r h$ C. $V=3\pi r^2 h$ D. $V=\frac{1}{3}\pi r^2 h$ E. $V=\frac{4}{3}\pi r^2 h$

○=メニューに戻る

○=学習の記録を見る

■ 中1まとめのチェック(No.2)

- ※ 1. 暗算だけでは大変なので、計算用紙も使うとよいでしょう。
2. 採点すれば解答が出ますが、今までの「まとめ」なので説明はありません。
3. 一応うで試し的な問題なので、解答を見てから「やり直す」ときは問題が変わります。
4. 最後のページ終了後さらに次のページに進めば、学習の記録を送信できます。

[第3ページ / 全3ページ] [採点する] [やり直す] [次のページ]

【関係を表わす式】

3. 次の間に答えよ。(選択肢 A~E をクリックせよ。)

(1) 数学の試験で男子 17 人の平均点が x 点、女子 18 人の平均点が y 点、この学級 35 人全体の平均点が 50 点のとき、 x 、 y の関係を式で表せ。

A. $x+y=50$ B. $\frac{x+y}{2}=50$ C. $17x+18y=50$ D. $\frac{x}{17}+\frac{y}{18}=50$ E. $17x+18y=1750$

(2) 1個 a 円の商品を 3 個買って 500 円で支払ったときのおつりを b 円とするとき、 b を a で表わせ。

A. $b=500 - 3a$ B. $b=3(500 - a)$ C. $b=3(a - 500)$ D. $b=\frac{500}{8a}$ E. $b=\frac{500-a}{8}$

(3) 会場使用量 b 円を支払うために参加者 a 人から1人当たり 50 円を集めると、全部で 30 円足りないとき、 b を a で表わせ。

A. $b=50a+30$ B. $b=50a - 30$ C. $b=50(a+30)$ D. $b=50(a - 30)$ E. $b=\frac{a+30}{50}$

(4) 定価 a 円の商品を 20% 引きにすると、価格が b 円になった。このとき、 a 、 b の関係を式で表わせ。

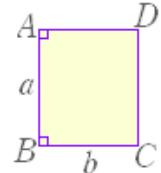
A. $a - b = 0.2$ B. $a=1.2b$ C. $a=0.8b$ D. $b=1.2a$ E. $b=0.8a$

(5) 底辺の長さが a 、高さが h の三角形の面積を S とするとき、 S を a 、 h で表わす式を求めよ。

A. $S=ah$ B. $S=\frac{a+h}{2}$ C. $S=\frac{ah}{2}$ D. $S=2ah$ E. $S=a^2+h^2$

(6) 右図のような長方形 ABCD を辺 AB の回りに1回転してできる立体の体積を V とするとき、 V を a 、 b で表わす式を求めよ。

A. $V=2\pi ab$ B. $V=\pi a^2b$ C. $V=\pi ab^2$ D. $V=2\pi a^2b$ E. $V=2\pi ab^2$



○==メニューに戻る

○==学習の記録を見る